



地域支援の例をご紹介します！



地域包括支援センターでは地域の「あったらいいな」を応援できるよう、内容によって熊谷市長寿いきがい課や社会福祉協議会などと連携して地域にお伺いしています。

ニヤオざね元気体操に関するお知らせや調整

開始時や数か月後には体力測定があります。この日は理学療法士さんにおいていただきました。(↓)



(↑) ニヤオざね元気体操説明会の様子。長寿いきがい課の保健師さんにおいていただきました。



移動販売に関する地域への説明会やアンケートのご提案 企業とのマッチングなど



(←)自治会役員さんや地主さんと販売拠点予定地の視察や地域へのお知らせ方法など打合せ



自治会役員さんや(→)市場の方と移動販売開始後の課題共有

他にも！

地域の集まりの場へ各種講座や会場探しのお手伝いなど

介護保険以外のことでも「その地域ならではの」のお話、どうぞお聞かせください。

地域の話題

熊谷市では市内の小中学生を対象に認知症サポーター養成講座を実施しています。5月25日は地域包括支援センター職員や市内で登録のあるキャラバンメイトが講師として星宮小学校へ伺い、先生方の協力もいただきながら講座を開催することができました。

4-6年生対象でしたが「身近に高齢者と接する機会がある人？」「認知症という言葉聞いたことがある人？」などの問いかけに多くの手が上がりました。終了後のアンケートでは「認知症で困っているお年寄りがいたらやさしく声をかけてあげようと思った」などの記載が複数あり、地域に温かい気持ちを持った子どもたちがいることを嬉しく、頼もしく感じました。

9月はアルツハイマー月間がやってきます。わかりやすい絵本や認知症当事者が書いた書籍もあります。機会があったら手に取って見てはいかがでしょうか。



発行：2022年7月(季刊)

お問い合わせ：大里広域地域包括支援センター 玉の緒

第2層生活支援コーディネーター/認知症地域支援推進員 原 口

〒360-0002 熊谷市大塚179番地2 電話048-525-5621 Fax048-527-2883

E-mail: houkatsu@tamanoo.jp

(スマホやPCからもご覧になれます ⇒ [玉の緒公式]で検索、新着情報をチェック)